

連携でめざそう 住民と行政の協働の仕組みづくり

コミュニティ景観の維持向上とは

コミュニティ景観は、次のような特徴があります。

- ① 身近で日常的であるために、徐々に進行する変化を見過ごしやすい。
- ② 突然の景観阻害要因の侵入に対処できない場合が少なくない。
- ③ 住民は、日常風景を相対化して見る習慣がないため、まちの良さや可能性、問題点を明確に意識していないことが多い。
- ④ その結果、住民が自発的に景観の維持向上の取り組むことが起きにくい。

コミュニティ景観が変化する最大の要因は世代交代です。とくに、コミュニティや景観に無関心な人が相続した場合、景観の基準となる古民家が再生利用を考えるとなく取り壊されたり、まちなみに合わない体積や高さ、異質な色彩やデザインの建物が建てられたりします。

これを改善するのは、現状では、行政ではなく、コミュニティに任されています。

コミュニティの力が弱いところは、変わりゆくまちの風景に無関心で、景観の変化に気づいて是非を問う人が現れても、具体的な力とはなりません。

その原因は、まちの良さを維持するため

に、みんなが合意できる基準がない

ためであり、あらかじめ良い景観の基準を決めておき、それに反する

場合は、建築を許可する行政とコミュニティで検討するプロセスを発動できることが重要です。

連携して進める「まち育て」と「協働」

とはいえ、みんなが合意することは、コミュニティの力が弱いからこそ難しいのです。

このような状況では、「人とひととのつながり」「家とまちとのつながり」を作り出す「まち育て」の試みを、意図的に行わなければなりません。

景観法の施行以来、市町の条例にもとづく景観計画が作られ、コミュニティの事情にあった住民と行政の協働が可能になっています。

前号で特集した京都市修徳学区と京都市の協働、京都景観フォーラムの取り組みは、その先頭に立っているといえるでしょう。

京都、彦根、鎌倉など各地の景観市民団体が連携して、日本のコミュニティ景観を美しく素敵にする仕組みづくりに取り組みたいものです。



NPO法人 彦根景観フォーラム 入会のご案内

彦根景観フォーラムは、まちづくりを楽しむNPOです。大学教員、建築家、市民、商店主、公務員などが集まり、知恵と力を合わせて活動しています。詳しくは事務局まで。

● **ブログ** <http://hikone-keikan.seesaa.net/>

● **定例会** 毎月第3金曜日 午後7時～9時 滋賀大学陵水会館 誰でも自由に参加できます。

● **お問合せ**：彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968 FAX 0749-27-1431

E-mail: hikonekeikan@hotmail.com まで



きらっと彦根 vol.40

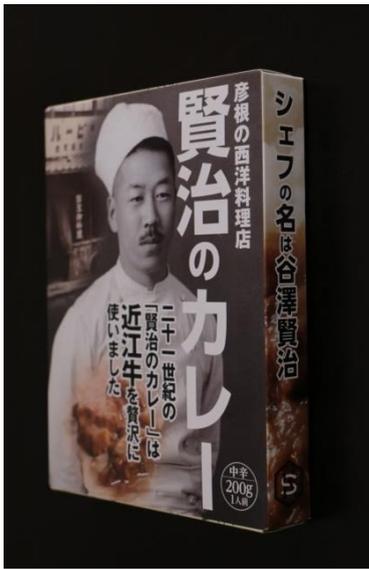
彦根の魅力 ★ 再発見

彦根まちづくり誌 2015年6月20日 通巻40号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

復刻した彦根の大正レトロカレー

「賢治のカレー」発売

逋信舎・滋賀大生の共同開発



彦根市花しょうぶ通り商店街にある「逋信舎」は、かつて郵便局舎として使われていた建物で、現在は再生され、コミュニティカフェ、インターネットラジオ放送局などに活用されています。

その逋信舎のデジタルアーカイブ部が、

滋賀大学の学生ボランティアサークル enactus (エナクタス)と「賢治のカレー」を開発しました。

大正11年に誕生した彦根初の西洋料理店「金亀食堂」の看板メニューであったカレーを、遺されたレシピ集から復刻。名前は、初代店主の谷澤賢治さんにちなんで名づけられました。

当時と異なるのは、レトルトパックで楽しむこと、近江牛専門店・千成亭とのコラボで近江牛が3つに入ったことです。

挫折から生まれたレトロカレー

なぜ、デジタルアーカイブ部と滋賀大学の学生がカレーの復刻なのでしょう？

それは、彼らが当初予定していた彦根の古写真のデジタルアーカイブ化が使用許諾の関係で頓挫し



金亀食堂 (谷澤幸治さん(賢治の孫)提供)

たことに端を発しています。

新たな材料を探していた彼らは、一冊の古いレシピノートを発見、金亀食堂のレトロカレーを復活しまちづくりに役立てようと動き始めたのです。

2013年に試作したのち、2014年に逋信舎で「賢治のカレーコンテスト」を開催しました。彦根市内の4店舗と彼らの5チームが、レシピにもとづいて作ったカレールーでカレーを試作し、50人の参加者に試食してもらい、順位を競いました。

その結果、1位となった味をもとに、2015年、千成亭の協力を得て近江牛入りの賢治のカレーレトルトパックが完成したのです。

「賢治のカレー」は、6月13日(土)14日(日)のアートフェスタ勝負市でも提供されました。

「賢治のカレー」レトルトパックは1個800円。千成亭本店、平田店、または滋賀大学生協で購入できます。



特集 鎌倉・湘南景観フォーラムと連携して

身近な「コミュニティ景観」を向上させよう